

テーマ 食育

給食を食べながら「これはなんだろう？」と食べ物に興味をもつ姿が多く、また茶道教室を経験して出てきた和菓子に「和菓子って何？」という言葉からこのテーマに設定しました。

和菓子ってなんだろう？

「和菓子ってなんだろう？」の問いかけから自然と和菓子について調べ始めた子どもたち。「あんこは何から出来ているのかな？」「作れるかな？」と声がありました。あんこについて調べると粒あんやこしあんの種類があること、小豆から出来ていることを知りました。近くの和菓子屋さんに作り方を教えてもらい、餡子づくりに励みました。



はじめての味

茶道を体験し、出てきた和菓子に興味をもった子どもたち。味や感覚、季節によって異なる形や色など色々な気づきが見られました。



振り返り

これまでの食育の中で、和菓子に対しての興味が広がりました。子どもたちの興味関心を保育者が繋がるように保育活動の準備を子どもたちと進めることの大切さを学びました。餡子作りの経験が苦手だけど食べてみようと思える気持ちに繋がりました。「今度はお父さん、お母さんと赤飯を買いに行く」などの話を聞き、今回経験したことが家庭でも繋げることが出来ました。

